

4. 社会教育団体編

新たにやってみたいこと

「場づくり」や「部の設立」、「他団体との連携」、「普及」「内間御殿をPRするための商品開発」などがあがりました。

場づくり

活動を充実させる場がほしい！

- ・ジュニアリーダー（中学生や高校生）が活動できる場を増やす。
(西原町子ども会育成連絡協議会)
- ・ハンドボール部（男、女）、相撲部、柔道部の設立（西原町体育協会）
- ・病院や学校に行けない子ども達のために出前サービスの読み聞かせをしたい。（読みあいネットワーク喜楽星7）
- ・遅くまで空いている練習会場の確保をしたい。（西原町青年協議会）
- ・西原町は観光協会がなく、拠点がない。（ニシバル歴史の会）

交流、連携

他団体と交流や連携をしたい！

- ・西原町内の青年と名のつく活動団体と積極的に関わりたい。
(西原町青年協議会)
- ・各団体のメンバーが集うと情報が広がり、今後の活動にも広がりを持つそうだ。（読みあいネットワーク喜楽星7）

情報発信

団体の活動を発信したい！

- ・尚円(金丸)のグッズを作り、ニシバル歴史の会が内間御殿の案内時に提供しながら、もっと国指定史跡内間御殿の存在を町内外にアピールしたい。（ニシバル歴史の会）

人材育成

しまくとうばの普及に貢献したい！

- ・しまくとうばの奨励とそれに関わる活動やイベント「しまくとうば語やびら大会」の県大会に参加してみたい。中央公民館主催で芝居「モーイ親方」や「うちな一ぐち講座」をやったようだ。（西原町文化協会）

新たにやってみたいことに対する課題

場づくり

活動を充実させるための場がない。

- ・単位子ども会において、どのようにジュニアリーダーを育成していいのかわからない。町子連でも指導者や育成者の研修を強化したい。
(西原町子ども会育成連絡協議会)
- ・競技者の不足(西原町体育協会)
- ・学習や練習する場がない。また仕事を持っている人が多いため、夜の集会の場所がない。(読みあいネットワーク喜楽星7)
- ・遅くまで空いている練習会場の確保をしたい。(西原町青年協議会)
- ・公民館の団体室を利用することができない。(西原町青年協議会)

交流、連携

交流や連携が足りない。

- ・つなぎ役がいると他団体などのメンバーとガイドを行うことも出来ると思う。(ニシバル歴史の会)

情報発信

活動を発信したいがやり方がわからない。

- ・商品作り自体をこれまでしてきた経験が無いので、製作過程(商品化)を1からどのように進めていくかわからないし、その製作にかかるコストについても計算がわからない。(ニシバル歴史の会)

人材育成

伝統を継承する人材がいない。

- ・県や他市町村の課題でもあるが、しまくとうばは、最初は参加者が多く、盛り上がるが、継承し指導する人材が少ないため段々参加者が少なくなっている。(西原町文化協会)
- ・エイサー団体は25歳頃で活動を終えてしまう人が多い。
(西原町青年協議会)